

2025 年 11 月 10 日

東洋紡せんい株式会社 2026 年 3 月期 第 2 四半期 決算概要(単体)

1. 業績

(単位:百万円)

	2025 年 3 月期 第 2 四半期(累計)	2026 年 3 月期 第 2 四半期(累計)	前年同期比	
			増減額	増減比(%)
売上高	15,736	20,742	5,006	+31.8%
営業利益	216	552	336	+255.5%
経常利益	965	687	▲278	▲28.8%

2. 事業の状況

全体感:	・売上は関係会社から一部事業を吸収したことにより前年比大幅増収となりました。 ・収益面では吸収した事業での増益に加え、自社並びに国内関係会社工場での構造改革による収益改善や中東向け事業での円安効果継続に加え、地道な価格改定等を進めたことで、営業利益も前年比大幅増益となりました。 ・経常利益は前年計上した子会社吸収による影響が無くなったため、減益となりました。
スポーツ:	・差別化生地販売が堅調だった一方で、製品販売では数量減に対応するために関係会社を含めた事業再編を進めましたが、黒字転換には至りませんでした。
マテリアル:	・既存事業の糸売りを中心に販売が堅調に推移しました。加えて、非衣料分野の新規拡販効果もあり、増収増益となりました。
ユニフォーム:	・前年度の別注案件の反動減少により減収となりましたが、調達改善などのコストダウン効果で一定の収益は確保しました。
スクール:	・学生服市場悪化の影響を受け、同市場向け販売数量が大きく落ち込みました。他分野で挽回するも、大幅な減収減益となりました。
輸出織物:	・中東向け生地販売は強い需要に牽引され、販売数量を伸ばしました。円安の追い風もあり安定的な収益を維持しました。
工業材料:	・今年度、関係会社から事業を移管しました。幅広い資材分野で安定した収益を上げています。
機能資材:	・今年度、関係会社から事業を移管しました。特殊用途の資材分野へ特化し安定した収益を上げています。

3. 2025 年度業績予想(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

売上高	営業利益	経常利益
45,000	1,800	1,900

以上

【問い合わせ先】

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 電話:06(6348)4210 / E-mail:pr_g@toyobo.jp